

# 湯河原ロータリークラブ



## WEEKLY REPORT

### 世界へのプレゼント になろう

第 2636回 例会  
平成28年 6月17日 (金)  
天候 晴れ  
合唱 移動例会の為、なし

会長 佐藤 泰文  
幹事 山本 明峰

事務所 神奈川県足柄下郡湯河原町宮上 566 湯河原温泉観光協会内  
TEL 0465(64)1234 FAX 0465(63)1716  
例会場 静岡県熱海市泉 107 ニューウェルシティ湯河原  
TEL 0465(63)3721 FAX 0465(63)6401  
例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

#### 会長挨拶

最後の通常例会に家族親睦会となり、一年間の慰労会のような感じになりました。

尖閣や、南シナ海での問題で、横須賀基地が慌ただしく動いている様子など、直に見てみなければわかりませんし、興味も持てません。また、戦艦三笠では新たに日露戦争を考えたのではないのでしょうか。

ほんの一時ですが、マグロを堪能してのリフレッシュでした。ご参加有り難うございました。

#### 会員増強セミナー

神谷 一博 君

2016-17 年度地区会員増強・会員維持セミナー報告

6月7日火曜日アイクロス湘南に次年度会長の望月会員と次年度幹事、室伏会員と3人で出席してきました。地区関係者37名、クラブより126名の総数163名の参加があり大変活気のあるセミナーでした。

田中ガバナーの挨拶の中で、会員増強は、におい掛け、声掛け、落とし込みの極意に加えて、2か月に一度増強委員会を開いてはどうか、との提案がありました。

それと、ロータリーの為ではなく、お誘いした人の「人生の為」にも、ロータリーに入ってもらって下さい、この事は、みなさんも良く分かっていると思いますが、会長・幹事・増強委員長頑張ってくださいとのことでした。

ガバナー始め各地区関係者の挨拶の後、「ようこそロータリーへ」を上映したのち、小澤一彦 元RI理事の講演に移りました。題は「私の実践した会員増強・会員維持」でした。質疑応答も含め約45分間でしたが、メモも取る暇もなく、あっという間に過ぎました。

かつて日本のロータリアンは、13万人在籍していたが現在は 89,000 人程になっていること、何とかしないとイケない。

ロータリーの財産は、会員である。会長時に会員を減らした会長は、「ごくつぶし」です、と強い口調で言っておられました。会員は自然に増えると思ったら大間違い、会員の増強人数は自クラブで決めるのが当たり前、人数を割り当てられるのは如何なものかと考えている。会員にお誘いしましたら、最後まで面倒を見てお付き合いしているとの事。話の内容は多岐に亘り息つく暇もありませんでした。

ソウル国際大会では尽力し 2780 地区は世界で有名に成った事を強調しておられました。また国際大会に出席した会員はロータリーを辞めないことになっているそうです、国際大会貯金をしてクラブみんなで世界巡りをしましょうか。湯河原クラブは、早く 30 人以上の会員のクラブになり国際奉仕もできるクラブになりたいですね。参考までに、世界では 35 人、日本では 39 人、2780 地区では 36 人になっています。

以上会員増強セミナーに参加して思ったことでした。



田中賢三ガバナー  
元RI理事 小澤一彦 様  
大谷新一郎 ガバナーノミニ



佐野英之 エレクト と  
加藤元章 次・会員増強・維持委員長

出席報告	ゲスト 2名 ビジター 0名	会員 24名
	欠席 8(免除者 2)名	
	出席率 77.27%	出席率 77.27%
	前回の修正出席率 86.96%	前々回の修正出席率 86.96%

事前メイクアップ 3名

1 ゲスト 石川会員と杉山会員のご夫人

湯河原ロータリークラブ

## 移動例会・家族親睦会

室伏 学 君

6月17日、2015～2016年度の最後の一大イベントとして、家族親睦会（移動例会）「YOKOSUKA 軍港めぐりとマグロ三昧バスツアー」を実施した。

朝8時30分に湯河原町商工会館前を28人乗り貸切バスで出発、途中で常盤会員と土屋会員をお乗せし、横須賀へ。天候が心配されたが、やがて快晴となる。移動中のバス車内では、記念艦「みかさ」の予習を兼ねて、日露戦争を描いた日本映画「日本海大海戦」を鑑賞。東郷平八郎連合艦隊司令長官役は三船敏郎、広瀬武夫少佐役は加山雄三、明石元二郎大佐役は仲代達矢であった。

横須賀では「YOKOSUKA 軍港めぐり」のクルーズに乗船。吾妻島をぐるっと一周しながら、米海軍横須賀基地の軍艦、艦艇修理等を行うドライドック、海上自衛隊の潜水艦や、ヘリコプター搭載護衛艦「いずも」を始め、多数の護衛艦、掃海艦、試験艦等を船上から見学した。案内人による詳しい解説付きで、興味深いものであった。

昼食は「メルキュールホテル横須賀」のロビー・ラウンジ「シャンゼリゼ」で「護衛艦ゆうぎりカレー」。牛肉を主役に数種のカレー粉と隠し味にコーヒーを用いた旨み際立つスパイシーカレーは、護衛艦「ゆうぎり」の歴代調理員から受け継がれたレシピとのことで、皆さんに好評だった。

昼食後は「三笠公園」に移動し、記念艦「みかさ」を見学。日露戦争当時、最新鋭だった「三笠」は、東郷司令長官が乗艦指揮する旗艦として日本海海戦において常に連合艦隊の先頭に立ち、敵艦の集中砲火を浴びながら戦い抜き、歴史的な大勝利に大きく貢献した戦艦とのこと。また、日本の「三笠」、英国の「ヴィクトリー号」、米国の「コンスティテューション号」は、世界の三大記念艦として広く知られているそうだ。ここで、佐藤泰文会長も合流した。

そして、県立城ヶ島公園に移動。岩礁が美しい公園で、見晴らしも良く、ドライブ・デートの名所だ。会員の皆さんもそれぞれ若かりし頃に思い出がおりのように、それぞれに遠くを見る目で感慨にふけていらしたのが印象的だった。

三崎港の産直センター「うらり」では、マグロを始め海産物のお買い物を楽しんでいただけた。

夕食は三崎館支店の料亭「香花（きょうか）」での「まぐろづくし御膳」。お刺身はもちろんのこと、酒盗、胃袋生姜醤油漬、ねぎま、ステーキ、竜田揚げや、かぶと焼きなど、様々なまぐろ料理を満喫した。

参加した皆さんには、とても好評なツアーとなった。繰り上げ親睦委員長の私は何もせず、親睦委員長代理をお引き受けくださった石田会員（株式会社フォレスト・代表取締役）に全てお任せだった。石田会員に心より感謝申し上げ、次年度のツアーにも期待したい。



記念艦みかさ



記念艦みかさ甲板



軍港めぐり船内



昼食



米海軍ドライドック



ヘリコプター搭載護衛艦いずも



潜水艦



護衛艦むらさめ他



YOKOSUKA 軍港めぐり



記念艦みかさ艦尾



記念艦みかさ艦首



城ヶ島公園